

20 ヴォルピアの11

美 浦
入厩予定

全200口 1口 65,000円 (総額:1300万円)

父 コンデュイット
牡 鹿毛 2011年3月22日生まれ コスモヴェーフาร์ม



母の父

スキーチャンプ
米国産、亜米5勝、5月25日大賞典-G1(2400m)、アメリカ賞-G2(2000m)、オトーニョ賞-G2 2着、オラシヨプスティリョ賞-G3 2着。主な産駒 ハヴアチャンプ(亜ジョッキークラブ大賞典-G1)、マッドチャンプ(7月9日大賞典-G1)、オーチョエルネグロ(サンパウロジョッキークラブ大賞典-G1)、マタレアオ(ベントゴンサルヴェス大賞典-G1)、プリンキングチャンプ(クラウスラ賞-G2)

母系

母 ***ヴォルピア** Volupia は亜国産、ブラジル4勝、ホジャーゲドン大賞典-G3(芝1600m)、エウヴァルドロディ大賞典-G3(芝1600m)。本馬は第9仔。産駒
ケンシルバースター(01 牡 鹿 Bertrando) 2勝
ケンブリッジバレー(02 牡 鹿 *フレンチデピュティ)兵庫公3勝
ダイワフォルゴレ(03 牡 鹿 *グラスワンダー) 1勝、南関東
| 公2勝
フォーユアスマイル(04 牝 鹿 *クロフネ) 入着、岩手公2勝、
| 熊本公1勝
エフティフローラ(07 牝 黒鹿 アグネスタキオン) 2勝
マイネルプレジャー(09 牡 鹿 デュランダル) 入着、
マイネルヴォル(10 牡 芦 ダイワメジャー) 未出走
祖母**ナジェラ** Najera は亜3勝。産駒
ベリナ Belina: 不出走。産駒
| サーフタイム Surf Time: ブラジル3勝、Premio Farwell 2着
ファニープリンス Funny Prince: 亜3勝
アイモレ Aimore: 亜1勝
エノック Enoch: 亜1勝
曾祖母**ヴァイスレイン** Vice Reine はブラジル5勝、マリアンヌプロコピオ大賞典-G3、Grande Premio Manoel Mendes Campos、ディアーナ大賞典-G1 2着、F.V.デパウラマシャード大賞典-G2 2着。産駒
ピガール Pigalle: 亜入着。産駒
ヴォランティア Volunteer: 亜1勝、プラタC.マンシリャ賞-G1 3着、米障1勝。産駒
カリナリー Culinary: 米5勝、アーリントンワシントンラッシーS-G3、Sam Houston Distaff H、Furl Sail H、ドッグウッドBCS-G3 2着
四代母**リベルテ** Liberte はブラジル6勝、7月11日記念大賞典。**アマゾン** Amazon(7月16日記念大賞典-G2)の母

*コンデュイット
Conduit (IRE)
栗毛 2005年

ヴォルピアの11
牡 鹿毛 2011.3.22

*ヴォルピア
Volupia (ARG)
芦毛 1994年

| | | |
|--|-----------------------------|---------------------------------|
| ダラカニ Dalakhani (IRE) 芦毛 2000年 | ダルシャーン Darshaan | Shirley Heights Delsy |
| ウェルヘッド Well Head (IRE) 鹿毛 1989年 | ダルタワ Daltawa | Miswaki Damana |
| スキーチャンプ Ski Champ (USA) 芦毛 1986年 | サドラーズウェルズ Sadler's Wells | Northern Dancer Fairy Bridge |
| ナジェラ Najera (ARG) 鹿毛 1987年 | リヴァーダンサー River Dancer | Irish River Dancing Shadow |
| | アイスカベイド Icecapade | <i>Nearctic</i> Shenanigans |
| | スキーゴーグル Ski Goggle | *ロイヤルスキー Mississippi Siren |
| | タンペロ Tampero | Pharly Bienvenida |
| | ヴァイスレイン Vice Reine | Felicio Liberte |

Nearctic 4D×5S

CHECK POINT

- 父コンデュイットは2008年のブリーダーズカップターフをレースレコードで制覇しました。その年によって開催場所が変わるBCで、レースレコードが意味するものは二つあり、一つは馬の能力、そして、もう一つはコースによるものだと思います。サンタアニタ競馬場は小さめで小回りなのにも関わらずタイムが出たのは、芝が短めで日本のような運動神経と繊細さが求められるスピード馬場であったからだと思います。そのことがコンデュイットの日本のスピード競馬への適性の高さを証明しているのではないのでしょうか。本馬はバネがあり、シャープな動きが魅力です。

